

協育



N



W



会報誌 3号

発行日：2013年（H24年）2月15日発行

発行者：NPO 法人

大分県「協育」アドバイザーネット

春 到来！（私にも！ 「協育」ネットにも！）

事務局長 安達美和子

「協育」ネット会員のみなさま、春が近づいて参りましたが元気にご活躍のことと存じます。

昨年、私は別府市において国際現代芸術祭「別府現代芸術フェスティバル2012混浴温泉世界」が開催されその事務局で広報を担当し大変充実した活動に携わることができました。別府のまちが日常と変わった新しい気付きをもちえたすばらしい芸術だったと自負しています。新しい公共は、新しい価値観をどのようにとらえるかが大きな課題であり、また未来につながる可能性でもあるように思います。

ところで、事務局長とうい名前が先行し実務がともなわないまま月日が過ぎ、皆さまには、大変ご迷惑をおかけしております。襟章もでき、諸々「協育」ネットの活動準備が整いつつあります。今後会員のみなさまの笑顔に触れるために益々諸団体や行政とともに、地域に根差したネットワークを作っていきたいと思っております。

お知らせしたいこと

★私たちの「会員章（襟章）」ができました★



NPO法人大分県「協育」アドバイザーネットは、県内各地域で、子どもたちを健やかに育てるための活動をする会員が、自らのこれまでの活動をより充実するためにネットワークによって繋がり、協働して「家庭・学校・地域をつないでいく活動」を目指しています。この会員章は、そうした思いを広げ、高め、繋がろうとする意識を持ち、仲間を広げていく取り組みを進めるために作りました。機会を見つけて、みなさんのお手元に届けたいと思っています。

★★交流会・研修会へのご案内★★

会報2号でもお知らせしましたが、NPO法人大分県「協育」アドバイザーネットとしての連携・協力の2つの研修会への参加申し込みは済ませましたか？。都合のつかれる方は是非、お集まりください。※詳細はNPO法人大分県「協育」アドバイザーネットホームページに掲載しています。

①地域発「活力・発展・デザイン」実践交流会～今年は梅が咲いていますように！～

期日：2月23日（土）・24日（日） 会場：国東市安岐町「梅園の里」

※10の実践事例、国東市の基調提案、三浦先生の特別講演、中川教授の全国調査報告、さらに、東京から生重さんもシンポジストとして参加します。

※会員の研修支援として若干の交通費補助を予定しています。

②4期生対象の「協育」アドバイザー養成講座（中級編）

期日：3月16日（土）・17日（日） 会場：大分大学元旦の原キャンパス

※4期生の方はもちろんですが、2期生・3期生で受講されていない方、何度でも研修したい方は是非ご参加ください。

～申し込み先：直接の場合は、大分大学高等教育開発センター教授 中川忠宣へ～

TEL/FAX：097-554-6027 E-mail：nakagawa@oita-u.ac.jp

* 情報提供のお願い * ～HPを使ったり、メールで送ったりしてください～

私たちのホームページをご覧いただいていますか。NPO法人大分県「協育」アドバイザーネットのHPは、私たちの会員や会の活動を広く県民の方々に知っていただくものです。大分県「協育」ポータルは県内を中心に、子どもたちを育てるための様々な活動を紹介し、繋いでいくことを目的にしています。みなさんが作成した地域の活動のチラシやポスターなどのデータをいただいで紹介していきます。

～企業とNPO等のおおいた協働ひろば～



日時：平成25年2月12日（火） 10：30～16：00
場所：トキハ会館5階ローズの間 （大分市府内町1丁目137-3）
参加団体：

NPO等：24団体、企業：21団体、社会福祉法人等：7団体、医療法人：2団体、
学校法人：2団体

ONPO法人と企業、行政等の多様な主体が協働するための出会いと交流の場「[おおいた協働ひろば](#)」が開催されました。当日は、NPO関係者やCSRに取り組む企業、行政職員が一堂に会し、NPO活動や企業CSRの取組を紹介するブース展示、活動発表会等が行なわれました。

○私たち、NPO法人大分県「協育」アドバイザーネットも、昨年度の第1回「協育」見本市の紹介ビデオを放映しながらブースでのPR活動をしました。

- ① これまでの活動をパネル写真20枚で紹介
- ② 子どもたちのコミュニケーション能力と「協育」の関係のPR紙の掲示
- ③ 「協育」アドバイザーネット活動を紹介するパンフ・会報の配布
- ④ 事例集や調査報告書の展示・紹介
- ⑤ 「協育」アドバイザー養成講座やデザイン実践交流会等の参加案内
- ⑥ 会員の大家さんによる「マニキュアサービス」で女性へサービス
- ⑦ 「協育」アドバイザーネットの賛同会員や大分県「協育」ネットワーク協議会への参加募集等のPR活動

今回の交流会への参加は、私たちの活動を広げていくための多くの仲間づくりにつながりました。私たちの活動は仲間を増やし、素晴らしい活動をしている人と、支援を認めている人を繋いでいくことだとあらためて感じました。

* 当日の参加者 *

園部秀靖さん・加藤俊一さん・安達美和子さん・佐藤真由美さん・甲斐田生嗣さん・大塚瑞恵さん

<編集後記>

人をつなぐ素材にインターネット、携帯電話、SNS、フェイスブック、ツイッターなどいろいろありますが、みなさまは何を主にお使いですか。私はやっぱり相手と向かい合ってコミュニケーションをとってつながっていきたくて思います。今朝のラジオで一番効果があるのは「なべ」を囲むと言っていましたが、それもありません。この会報は、会員さんをつなぐ大切な紙媒体の素材です。活字も読みやすく大きくしているつもりですが読んでいただいている感想をお聞かせいただければ、今後の編集の励みになります。

～第3号担当～安達美和子